

1月の中小企業月次景況調査

〔令和6年1月末現在〕

 全国中小企業団体中央会
National Federation of Small Business Associations

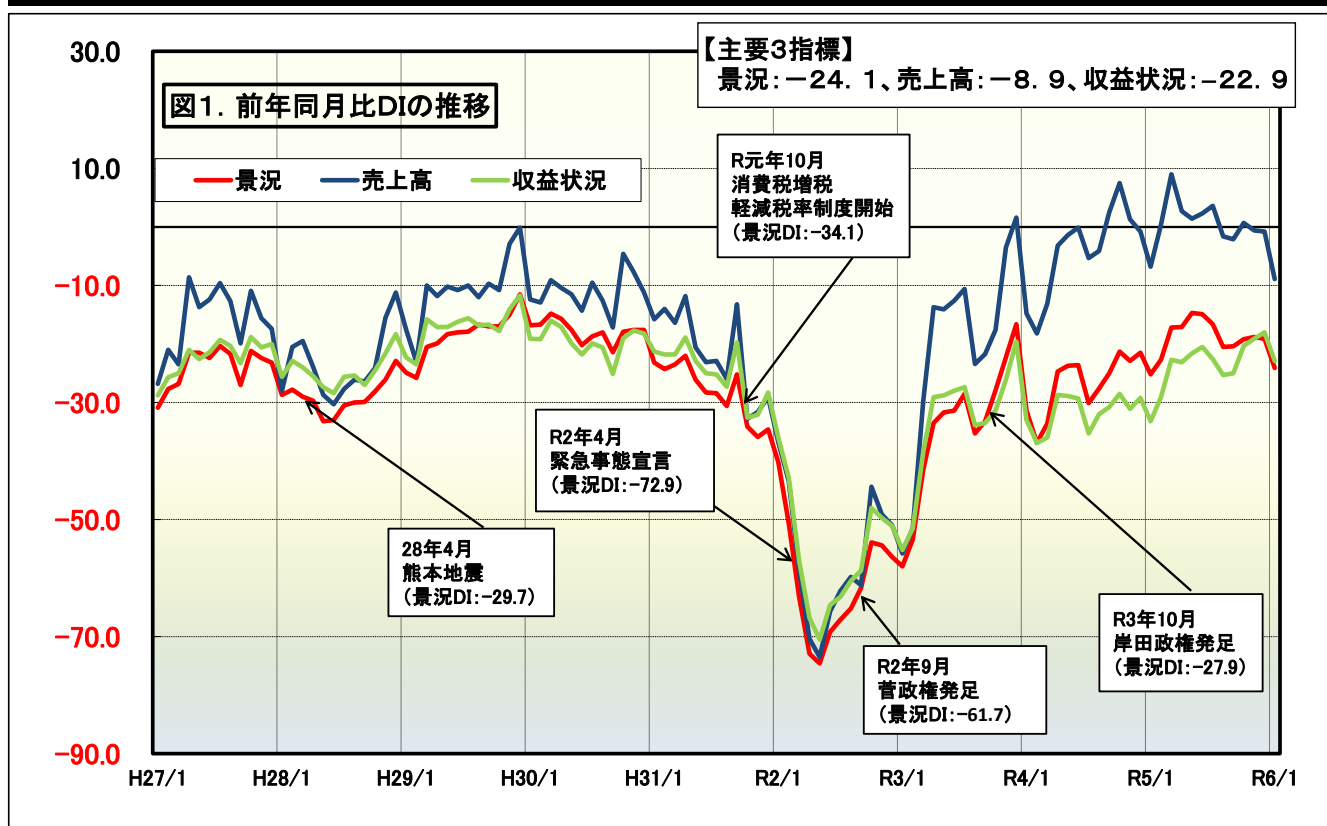
令和6年2月26日発表

◎1月のDIは多くの指標で前月比低下。

○コスト上昇に対する価格転嫁が遅れていることに加え、個人消費も弱含んだことから製造業・非製造業ともに景況感が低下した。

○人手不足・人材確保の問題やそれに伴う人件費の上昇が、依然として多くの業種で収益力の足かせとなっている。

○また、令和6年能登半島地震に関する報告が多数寄せられている。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合(協同組合、商工組合等)の役職員約2,600名に委嘱〕による調査結果です。
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況(前年同月比)です。

(本発表資料のお問い合わせ先)
全国中小企業団体中央会
担当: 政策推進部
TEL 03-3523-4902
<https://www.chuokai.or.jp>

1月の調査結果のD I 概況

【指標D Iの動向とポイント】

- 1月のD Iは多くの指標で前月比低下。主要3指標は、景況が5.0ポイント低下、売上高が8.1ポイント低下、収益状況が4.9ポイント低下した。
- 主要3指標以外では、設備操業度のD Iが6.0ポイント低下した。
- コスト上昇に対する価格転嫁が遅れていることに加え、個人消費も弱含んだことから、製造業・非製造業ともに景況感が低下した。

全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）

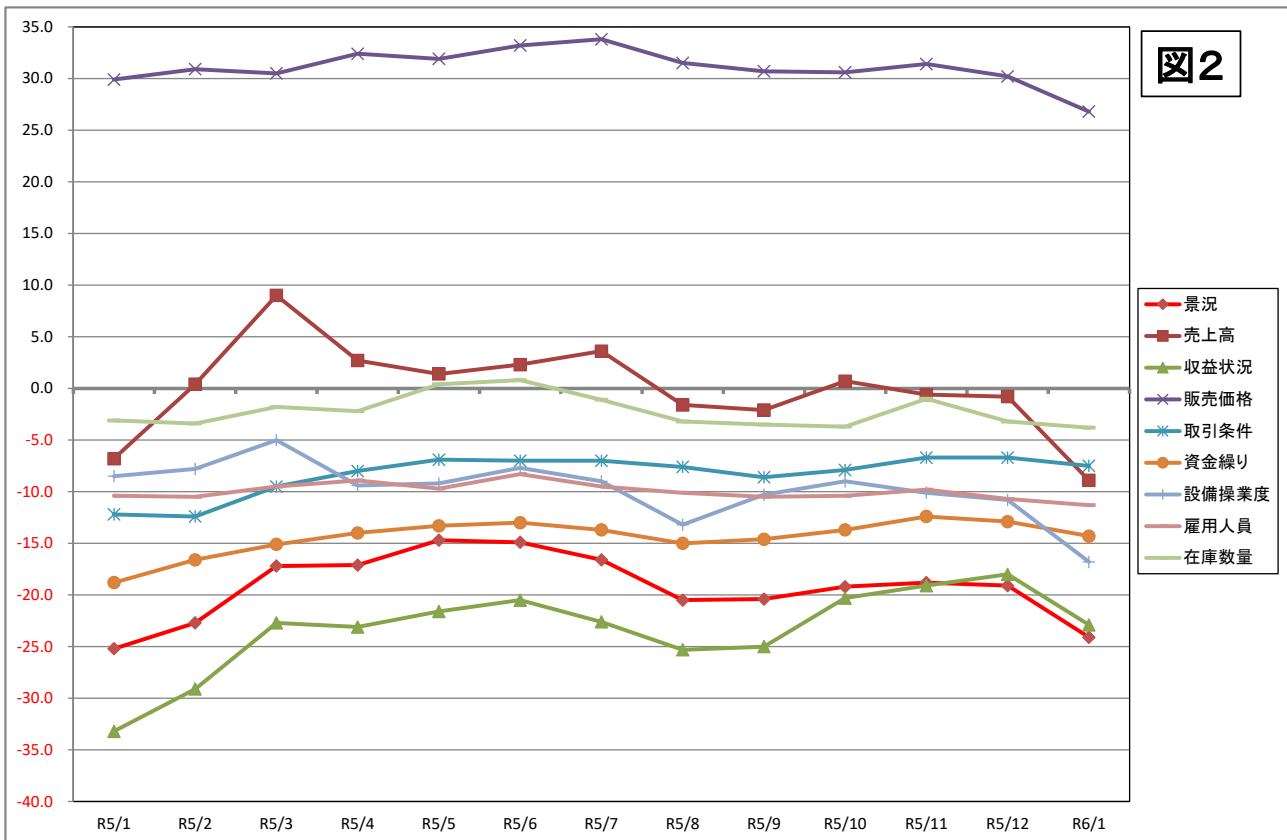


表1	R5												R6 1月	前月比
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
景況	-25.2	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-24.1	-5.0
売上高	-6.8	0.4	9.0	2.7	1.4	2.3	3.6	-1.6	-2.1	0.7	-0.6	-0.8	-8.9	-8.1
収益状況	-33.2	-29.1	-22.7	-23.1	-21.6	-20.5	-22.6	-25.3	-25.0	-20.3	-19.1	-18.0	-22.9	-4.9
販売価格	29.9	30.9	30.5	32.4	31.9	33.2	33.8	31.5	30.7	30.6	31.4	30.2	26.8	-3.4
取引条件	-12.2	-12.4	-9.5	-8.0	-6.9	-7.0	-7.0	-7.6	-8.6	-7.9	-6.7	-6.7	-7.5	-0.8
資金繰り	-18.8	-16.6	-15.1	-14.0	-13.3	-13.0	-13.7	-15.0	-14.6	-13.7	-12.4	-12.9	-14.3	-1.4
設備操業度	-8.5	-7.8	-5.0	-9.4	-9.2	-7.7	-9.0	-13.2	-10.3	-9.0	-10.1	-10.8	-16.8	-6.0
雇用人員	-10.4	-10.5	-9.5	-8.9	-9.7	-8.3	-9.5	-10.1	-10.5	-10.4	-9.8	-10.7	-11.3	-0.6
在庫数量	-3.1	-3.4	-1.8	-2.2	0.4	0.8	-1.1	-3.2	-3.5	-3.7	-1.0	-3.2	-3.8	-0.6

【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 原材料価格、エネルギー価格の高騰に加え、人件費の上昇による収益悪化に苦慮しているコメントが、引き続き多数寄せられた。
2. 人手不足・人材確保の問題についても、全ての業種から引き続き数多く報告されている。
3. また、令和6年能登半島地震に関する報告が多数寄せられている。

《主な報告内容》

◇原材料価格、エネルギー価格高騰、人件費上昇に対する価格転嫁への対応等

- ・仕入価格上昇分については価格転嫁できるも、輸送コスト・光熱費・人件費分は転嫁が困難。価格競争が激化する中、転嫁を進め利益を確保することが課題となる。（群馬県/各種商品卸売）
- ・各社運賃の値上げ交渉を行っているが、一部の事業会社などは公取の指導により交渉には応じてくれるようになったが、原価については考慮されず1運行100円の値上げしか認めて貰えなかったとの話も聞かれた。荷待ち時間減少等の指導も必要であるが、原価に見合った運賃UPが急務である。標準的な運賃を作成してもタクシーやバスのように下限運賃についての強制力はないため、荷主に理解して貰えないといった声が大半である。（神奈川県/道路貨物）
- ・今年に入り2024年問題の影響から物流の停滞や人手不足による影響が日に日に増している。さらにコスト上昇分が収支に影響し、月次ベースでは赤字企業も散見されてきている。国家をあげて賃上げの機運が高まっているものの、大半の組合員は賃上げ分の価格転嫁は難しく、盛り上がりには欠けるのが実情。（広島県/卸売業）

◇人手不足、人材確保の問題に対する経営への影響

- ・建設業界においては人手不足が深刻で、仕事を請負いたくても請負えない事態が起きており、更に人手不足倒産も起きている。ましてや、人が入職しても一級建築士や鉄骨製作管理技術者など製作に必要な資格を取らせないと仕事ができず、企業にとっては大きな負担でもある。（埼玉県/鉄骨工事）
- ・全体的に受注状況は良くない。販売価格の上昇により買い控えの傾向が見受けられる。人手不足解消のため、省力化設備の導入を検討している組合員も散見される。（千葉県/鉄工）
- ・繁忙期であり、広幅織物では衣料用・資材関連織物ともに、引き続き景況は改善している。原材料価格や燃料・光熱費も落ち着いており、採算は改善している。但し、人手不足は相変わらず深刻で、最低賃金の上昇や外国人実習生制度の改正といったことが不安材料となっている。（愛知県/綿織物）

◇令和6年能登半島地震に関する事業者の声

- ・能登半島地震による被災企業は7社ほどで、液状化による社屋の沈下や亀裂等の損傷が見られる。既に通常稼働はしているものの、補修など復興には時間がかかりそうである。一部製造機械に損傷はあったが、メーカーのメンテナンスを終え早期に稼働することが出来たため、生産に大きな影響はない模様である。（富山県/印刷）
- ・能登半島地震の影響は客室稼働、飲食店来客や設備損傷等すべての面で大きな影響がある。当日含めての客室予約キャンセルは今月だけではなく3月まで含めて発生している。当組合分だけでも5,000人のキャンセルが発生している。（石川県/旅館・ホテル）
- ・1月は能登地震被害対応のためのブルーシートかけ、瓦のズレ修繕に5日間ほど5～6人の職人を派遣していた。現在は現地での宿泊もままならない状況のため日帰りで被害対応の応急処置をしているが、春先には宿泊先の修繕も完了し、泊まりがけで屋根修理に集中できるのではないかと見込んでいる。（福井県/瓦工業）

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

1. 景況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 19.1	▲ 24.1	▲ 5.0	悪化	↓
製造業	▲ 24.9	▲ 29.6	▲ 4.7	悪化	↓
非製造業	▲ 14.7	▲ 20.0	▲ 5.3	悪化	↓
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	紙・紙加工品			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	印刷、その他の製造業、小売業、運輸業			
	5～10ポイント	食料品、木材・木製品			

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	6/1	前月比
全体	-25.2	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-24.1	-5.0
製造業	-30.0	-29.4	-26.5	-27.8	-23.9	-23.7	-24.5	-29.6	-27.6	-26.6	-25.9	-24.9	-29.6	-4.7
食料品	-33.2	-25.1	-18.1	-14.8	-12.3	-19.7	-17.9	-21.5	-18.7	-16.5	-20.2	-11.3	-19.4	-8.1
繊維工業	-21.1	-23.2	-16.0	-18.6	-9.0	-16.8	-22.6	-26.1	-24.8	-29.2	-26.7	-32.5	-34.5	-2.0
木材・木製品	-49.6	-49.6	-52.2	-62.5	-59.1	-55.3	-52.3	-58.2	-52.7	-51.3	-50.5	-48.6	-55.1	-6.5
紙・紙加工品	-28.0	-54.2	-44.0	-57.1	-17.4	-47.8	-47.9	-52.0	-54.1	-45.9	-36.0	-32.0	-24.0	8.0
印刷	-47.7	-46.0	-30.6	-32.8	-35.6	-33.3	-39.6	-42.1	-41.0	-35.7	-29.8	-31.5	-43.8	-12.3
化学・ゴム	-34.6	-31.1	-28.5	-29.6	-28.6	-21.5	-28.5	-25.0	-32.2	-21.5	-21.5	-17.9	-21.4	-3.5
窯業・土石製品	-39.4	-41.5	-34.6	-35.6	-33.8	-38.2	-35.9	-41.1	-38.0	-34.0	-31.3	-34.3	-34.1	0.2
鉄鋼・金属	-19.0	-19.7	-24.8	-30.0	-25.2	-14.2	-13.7	-21.8	-23.3	-21.0	-23.0	-29.7	-29.8	-0.1
一般機器	-22.9	-22.3	-20.9	-18.5	-17.3	-5.8	-1.9	-19.8	-14.7	-17.0	-12.6	-15.9	-19.6	-3.7
電気機器	0.0	-4.0	-15.4	-3.6	-10.7	-6.9	-25.0	-28.6	-21.4	-28.6	-21.4	-20.7	-17.8	2.9
輸送機器	-15.4	2.4	-14.3	-11.3	2.3	0.0	-2.3	-2.3	4.6	2.2	-2.4	4.5	0.0	-4.5
その他の製造業	-17.4	-27.5	-21.1	-23.5	-25.5	-17.7	-25.5	-19.6	-26.0	-26.0	-27.4	-12.5	-34.0	-21.5
非製造業	-21.7	-17.6	-10.2	-9.1	-7.8	-8.3	-10.7	-13.6	-15.0	-13.6	-13.4	-14.7	-20.0	-5.3
卸売業	-22.3	-14.7	-15.6	-7.8	-10.8	-9.3	-6.0	-17.5	-13.0	-12.7	-15.0	-19.1	-22.4	-3.3
小売業	-30.9	-30.2	-21.1	-20.9	-18.2	-15.0	-20.0	-20.1	-23.7	-24.2	-24.0	-20.5	-30.8	-10.3
商店街	-25.8	-21.4	-8.0	-4.5	-8.2	-10.7	-12.5	-16.3	-21.8	-14.0	-16.4	-13.5	-15.4	-1.9
サービス業	-5.0	2.1	15.7	13.6	15.2	9.3	6.9	6.9	2.8	2.9	4.4	-2.5	-6.8	-4.3
建設業	-25.0	-21.8	-19.8	-20.8	-14.5	-11.4	-14.5	-15.7	-15.0	-15.8	-14.1	-19.1	-18.9	0.2
運輸業	-23.3	-21.7	-17.4	-14.0	-16.5	-18.6	-24.0	-25.2	-26.2	-20.6	-17.3	-14.7	-27.7	-13.0
その他の非製造業	-17.9	-17.2	0.0	-10.0	-3.3	-10.0	-10.4	-27.6	-23.3	-10.4	-17.3	-10.0	-10.0	0.0

Pick up!

「印刷」：紙媒体の印刷需要が低迷していることにより、景況DIは▲43.8と、前月比12.3ポイント低下。

「小売業」：消費者の節約志向の高まりにより売上が低迷してことで、景況DIは▲30.8と前月比10.3ポイント低下。

2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 0.8	▲ 8.9	▲ 8.1	悪化	↓
製造業	▲ 6.5	▲ 13.7	▲ 7.2	悪化	↓
非製造業	3.4	▲ 5.4	▲ 8.8	悪化	↓
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	なし			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	食料品、紙・紙加工品、印刷、小売業、商店街、運輸業			
	5～10ポイント	窯業・土石製品、一般機器、その他の製造業、卸売業			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業 種 名	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	6/1	前月比
全 体	-6.8	0.4	9.0	2.7	1.4	2.3	3.6	-1.6	-2.1	0.7	-0.6	-0.8	-8.9	-8.1
製 造 業	-9.5	-5.4	3.0	-2.9	-0.3	-3.2	-1.7	-10.7	-9.2	-1.8	-5.9	-6.5	-13.7	-7.2
食 料 品	0.5	5.7	30.1	20.4	20.1	16.0	9.2	11.7	12.7	15.4	14.5	21.0	4.6	-16.4
織 維 工 業	-1.8	5.5	10.6	7.1	1.8	6.2	4.3	-1.8	-7.0	-0.9	-2.7	-11.4	-15.0	-3.6
木 材 ・ 木 製 品	-28.8	-38.8	-31.3	-53.6	-49.1	-55.4	-44.2	-49.1	-38.4	-28.3	-33.3	-38.4	-39.4	-1.0
紙 ・ 紙 加 工 品	8.0	0.0	16.0	-4.7	21.8	-30.5	4.4	-32.0	-41.6	-4.2	-12.0	16.0	-12.0	-28.0
印 刷	-26.1	-3.2	8.0	-8.6	-13.6	-3.4	1.7	-8.7	7.2	-5.4	-10.5	5.2	-15.8	-21.0
化 学 ・ ゴ ム	-3.8	3.5	-3.6	11.1	14.3	0.0	7.1	3.6	3.6	3.5	17.9	0.0	-3.6	-3.6
窯 業 ・ 土 石 製 品	-29.9	-20.7	-10.3	-22.9	-6.7	-22.7	-10.0	-26.9	-29.4	-17.1	-22.9	-13.0	-23.0	-10.0
鉄 鋼 ・ 金 属	-2.3	-0.8	1.5	-4.5	-2.3	6.7	1.5	-12.7	-15.0	-5.2	-10.0	-19.3	-15.0	4.3
一 般 機 器	-6.6	-3.8	-2.9	1.0	1.0	18.3	16.5	-7.9	0.0	8.0	0.0	-4.9	-10.8	-5.9
電 気 機 器	-6.4	12.0	-11.6	7.1	-7.1	-17.3	-21.4	-17.9	-25.0	-25.0	-32.1	-38.0	-35.7	2.3
輸 送 機 器	10.3	9.7	-4.8	15.9	20.4	13.6	27.3	6.8	13.6	28.8	19.1	-4.6	0.0	4.6
その 他 の 製 造 業	-5.8	-17.6	-1.9	4.0	0.0	-9.9	-17.7	-17.7	-14.0	-2.0	-3.9	-10.4	-18.0	-7.6
非 製 造 業	-4.8	4.7	13.6	6.7	2.6	6.4	7.6	5.3	3.1	2.7	3.6	3.4	-5.4	-8.8
卸 売 業	7.2	20.5	17.6	11.8	6.9	17.3	20.7	10.6	9.4	8.3	13.5	7.8	-1.4	-9.2
小 売 業	-14.9	-13.0	-1.3	-6.4	-13.0	-0.6	1.9	4.7	-1.6	-6.5	-3.1	-4.4	-18.9	-14.5
商 店 街	-11.3	11.0	17.4	15.2	13.7	18.8	13.8	12.4	4.0	3.9	5.7	12.2	-0.7	-12.9
サ ー ビ ス 業	11.3	24.2	42.3	28.2	27.9	21.1	19.4	23.0	16.2	19.5	18.3	14.3	11.1	-3.2
建 設 業	-12.5	-7.2	-7.5	-10.3	-10.0	-9.2	-8.5	-15.7	-10.4	-9.9	-9.4	-8.5	-10.5	-2.0
運 輸 業	-3.8	-1.6	18.9	7.0	-10.9	-10.0	0.0	-6.3	-1.5	-2.3	-4.7	2.3	-10.8	-13.1
その 他 の 非 製 造 業	-42.9	-3.5	3.6	6.7	0.0	0.0	0.0	-6.9	10.0	17.3	0.0	3.3	0.0	-3.3

Pick up!

「紙・紙加工品」：物価高騰等の影響で、紙製品全体の需要が低迷していることから、売上高DIは▲12.0と前月比28.0ポイント低下。

「商店街」：物価高による消費者の節約志向の高まりや、能登半島地震等による消費マインドの低下により、売上高DIは▲0.7と前月比12.9ポイント低下。

3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 18.0	▲ 22.9	▲ 4.9	悪化	↘
製造業	▲ 21.7	▲ 27.7	▲ 6.0	悪化	↘
非製造業	▲ 15.3	▲ 19.3	▲ 4.0	悪化	↘
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	なし			
	5～10ポイント	紙・紙加工品、電気機器、その他の非製造業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	印刷、窯業・土石製品、その他の製造業			
	5～10ポイント	食料品、繊維工業、木材・木製品、小売業、商店街、運輸業			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業種名	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5	5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12	6/1	前月比
全体	-33.2	-29.1	-22.7	-23.1	-21.6	-20.5	-22.6	-25.3	-25.0	-20.3	-19.1	-18.0	-22.9	-4.9
製造業	-39.8	-37.1	-30.6	-32.1	-31.5	-28.3	-30.7	-34.0	-30.0	-23.4	-21.7	-21.7	-27.7	-6.0
食料品	-41.2	-35.4	-21.6	-23.5	-21.6	-20.2	-26.7	-23.5	-23.7	-16.0	-15.0	-6.1	-15.3	-9.2
繊維工業	-40.3	-41.6	-38.1	-31.8	-31.5	-27.4	-31.3	-36.0	-29.2	-23.0	-22.3	-28.0	-36.3	-8.3
木材・木製品	-38.7	-47.8	-34.7	-52.7	-54.6	-49.1	-54.1	-51.8	-51.8	-40.7	-39.6	-43.9	-49.6	-5.7
紙・紙加工品	-28.0	-33.4	-44.0	-47.6	-43.5	-34.8	-26.1	-40.0	-29.2	-29.2	-32.0	-28.0	-20.0	8.0
印刷	-66.2	-53.9	-41.9	-25.9	-42.3	-36.7	-39.6	-45.6	-48.2	-44.6	-35.1	-26.3	-38.6	-12.3
化学・ゴム	-57.7	-55.2	-39.3	-29.6	-42.8	-50.0	-32.2	-32.2	-35.7	-14.3	-10.7	-21.4	-25.0	-3.6
窯業・土石製品	-37.3	-37.7	-30.1	-34.0	-30.1	-33.1	-29.0	-39.6	-32.5	-28.9	-19.9	-19.9	-32.6	-12.7
鉄鋼・金属	-42.4	-31.0	-32.9	-31.6	-30.7	-23.2	-30.6	-30.1	-25.6	-22.5	-21.5	-26.7	-23.9	2.8
一般機器	-32.4	-34.9	-26.6	-32.0	-26.9	-17.3	-17.5	-32.7	-18.7	-13.0	-16.5	-16.8	-20.6	-3.8
電気機器	-16.1	-8.0	-15.4	-21.4	-17.8	-24.1	-39.3	-28.6	-32.2	-14.3	-21.5	-31.1	-25.0	6.1
輸送機器	-25.6	-14.6	-33.4	-31.8	-22.7	-18.2	-11.4	-11.3	-9.1	-4.4	-11.9	-20.4	-21.0	-0.6
その他の製造業	-38.5	-31.4	-23.1	-23.6	-25.5	-25.5	-29.4	-37.3	-30.0	-22.0	-17.7	-8.3	-20.0	-11.7
非製造業	-28.2	-23.2	-16.6	-16.5	-14.3	-14.5	-16.4	-18.7	-21.2	-18.1	-17.1	-15.3	-19.3	-4.0
卸売業	-24.2	-12.7	-16.1	-15.2	-15.7	-16.3	-16.3	-19.6	-21.9	-16.1	-12.0	-14.3	-17.0	-2.7
小売業	-39.5	-41.3	-29.4	-28.9	-25.0	-24.3	-24.6	-26.5	-29.6	-27.7	-25.8	-20.8	-26.1	-5.3
商店街	-30.2	-24.1	-18.6	-13.3	-15.0	-6.9	-13.8	-16.9	-25.2	-19.1	-17.1	-14.8	-21.8	-7.0
サービス業	-11.3	-4.7	9.3	3.5	8.1	3.3	-1.1	0.8	-5.7	-4.7	-5.1	-3.9	-7.9	-4.0
建設業	-33.8	-28.5	-27.4	-24.9	-19.4	-21.9	-20.8	-24.1	-22.5	-21.8	-22.1	-22.0	-23.2	-1.2
運輸業	-30.8	-25.6	-21.2	-19.4	-22.6	-20.9	-26.3	-29.9	-29.3	-19.8	-19.6	-15.4	-23.1	-7.7
その他の非製造業	-28.5	-13.8	-7.1	-13.3	-23.3	-16.7	-6.9	-31.1	-13.3	-13.8	-17.3	-20.0	-10.0	10.0

Pick up!

「食料品」：消費者の節約志向の高まりにより売上が低調だったことに加え、原料価格の高騰や人件費の上昇により、収益状況DIは▲15.3と、前月比9.2ポイント低下。

「窯業・土石製品」：資材・燃料費等が依然として高騰していることから、収益状況DIは▲32.6と前月比12.7ポイント低下。

4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 12.9	▲ 14.3	▲ 1.4	悪化	↘
製造業	▲ 14.4	▲ 16.0	▲ 1.6	悪化	↘
非製造業	▲ 11.9	▲ 13.0	▲ 1.1	悪化	↘
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	30.2	26.8	▲ 3.4	悪化	↘
製造業	27.6	25.1	▲ 2.5	悪化	↘
非製造業	32.1	28.2	▲ 3.9	悪化	↘
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 6.7	▲ 7.5	▲ 0.8	悪化	↘
製造業	▲ 4.0	▲ 5.4	▲ 1.4	悪化	↘
非製造業	▲ 8.8	▲ 9.1	▲ 0.3	悪化	↘
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 10.8	▲ 16.8	▲ 6.0	悪化	↘
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 10.7	▲ 11.3	▲ 0.6	悪化	↘
製造業	▲ 8.4	▲ 9.1	▲ 0.7	悪化	↘
非製造業	▲ 12.4	▲ 12.9	▲ 0.5	悪化	↘
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 3.2	▲ 3.8	▲ 0.6	悪化	↘
製造業	▲ 2.5	▲ 2.5	0.0	不変	→
非製造業	▲ 4.4	▲ 5.6	▲ 1.1	悪化	↘

Calendar 2024

～～ 国内外の主なトピックス（令和6年2月）～～

2月1日(木)	1月の経済情勢報告：財務省。全国の景気判断は「緩やかで回復しつつある」で維持した。能登半島地震の影響のある北陸を除き、回復傾向が継続すると据え置いた。
2月7日(水)	12月の景気動向指数：内閣府。足元の経済状況を表す一致指数は前月比1.6ポイント上昇し116.2と2カ月ぶりの上昇。基調判断は「改善を示している」で据置き。
2月8日(木)	2023年の国際収支統計：財務省。23年の経常収支の黒字額は20兆6295億円の黒字で22年比92.5%増えた。サービス収支のインバウンド関連が黒字幅を広げた。
2月8日(木)	1月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断指数は50.2と前月比1.6ポイント低下。インフレで消費マインドが冷えたことに加え、能登半島地震も響いた。
2月13日(火)	1月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。前年同月比14%減の1108億円と13カ月連続で前年同月を下回った。中国では設備投資をためらう状態が続いている。
2月15日(木)	10～12月期の国内総生産速報値：内閣府。物価変動の影響を除いた実質の季節調整値で前期比0.1%減、年率換算で0.4%減だった。内需の不調が続き、個人消費・設備投資といずれも3四半期連続でマイナスだった。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和6年1月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-24.1	-8.9	-22.9	26.8	-7.5	-14.3	-16.8	-11.3	-3.8
製 造 業	-29.6	-13.7	-27.7	25.1	-5.4	-16.0	-16.8	-9.1	-2.5
非 製 造 業	-20.0	-5.4	-19.3	28.2	-9.1	-13.0		-12.9	-5.6

(製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-19.4	4.6	-15.3	38.3	-5.1	-14.8	-12.3	-10.2	-6.1
織 維 工 業	-34.5	-15.0	-36.3	23.0	-6.2	-23.0	-11.5	-9.8	-9.8
木 材・木 製 品	-55.1	-39.4	-49.6	-9.2	-13.8	-18.4	-23.9	-6.4	-6.4
紙・紙加工品	-24.0	-12.0	-20.0	48.0	0.0	-12.0	-24.0	-12.0	0.0
印 刷	-43.8	-15.8	-38.6	28.0	-5.3	-15.7	-40.4	-17.5	-10.5
化 学・ゴ ム	-21.4	-3.6	-25.0	25.0	-3.6	-7.1	-17.9	-10.8	10.8
窯業・土石製品	-34.1	-23.0	-32.6	49.7	-4.5	-16.3	-20.0	-15.5	0.0
鉄 鋼・金 属	-29.8	-15.0	-23.9	23.1	-3.7	-14.2	-17.9	-4.4	3.0
一 般 機 器	-19.6	-10.8	-20.6	16.6	-3.9	-13.8	-10.8	-3.9	6.9
電 気 機 器	-17.8	-35.7	-25.0	14.3	-3.5	-14.3	-32.2	-17.9	0.0
輸 送 機 器	0.0	0.0	-21.0	2.4	-6.9	-14.0	7.0	0.0	-4.7
その他の製造業	-34.0	-18.0	-20.0	20.0	0.0	-18.0	-12.0	-6.0	-4.0

(非 製 造 業)

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-22.4	-1.4	-17.0	31.9	-8.9	-6.4		-6.9	-2.5
小 売 業	-30.8	-18.9	-26.1	29.6	-17.9	-20.4		-14.5	-6.0
商 店 街	-15.4	-0.7	-21.8	38.5	-10.9	-18.6		-7.7	-8.9
サ ー ビ ス 業	-6.8	11.1	-7.9	28.9	-3.6	-6.1		-14.3	
建 設 業	-18.9	-10.5	-23.2	21.4	-7.5	-10.5		-14.7	
運 輸 業	-27.7	-10.8	-23.1	20.8	0.0	-17.7		-20.0	
その他の非製造業	-10.0	0.0	-10.0	16.6	-6.7	-10.0		-3.4	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和6年 1月 末現在)

(単位:%)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	7.7	60.5	31.8	23.4	44.3	32.3	9.9	57.2	32.8	32.7	61.4	5.9	3.8	84.9	11.3	3.4	78.9	17.7	8.7	65.8	25.5	4.8	79.1	16.1	11.6	73.0	15.4
製造業	6.5	57.5	36.1	21.9	42.5	35.6	8.6	55.1	36.3	30.5	64.1	5.4	3.4	87.7	8.8	3.1	77.7	19.1	8.7	65.8	25.5	5.7	79.5	14.8	11.9	73.7	14.4
非製造業	8.6	62.7	28.6	24.5	45.6	29.9	10.9	58.8	30.2	34.4	59.3	6.2	4.1	82.7	13.2	3.6	79.8	16.6	0.0	0.0	0.0	4.1	78.9	17.0	11.3	71.9	16.9

(製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	6.1	68.4	25.5	31.6	41.3	27.0	11.7	61.2	27.0	40.3	57.7	2.0	3.6	87.8	8.7	5.6	74.0	20.4	6.1	75.5	18.4	6.1	77.6	16.3	11.2	71.4	17.3
繊維工業	5.3	54.9	39.8	19.5	46.0	34.5	7.1	49.6	43.4	29.2	64.6	6.2	3.5	86.7	9.7	1.8	73.5	24.8	9.7	69.0	21.2	4.4	81.4	14.2	10.6	69.0	20.4
木材・木製品	0.9	43.1	56.0	9.2	42.2	48.6	1.8	46.8	51.4	11.9	67.0	21.1	0.0	86.2	13.8	1.8	78.0	20.2	1.8	72.5	25.7	5.5	82.6	11.9	16.5	60.6	22.9
紙・紙加工品	8.0	60.0	32.0	28.0	32.0	40.0	12.0	56.0	32.0	52.0	44.0	4.0	8.0	84.0	8.0	4.0	80.0	16.0	16.0	44.0	40.0	0.0	88.0	12.0	20.0	60.0	20.0
印刷	1.8	52.6	45.6	19.3	45.6	35.1	3.5	54.4	42.1	33.3	61.4	5.3	7.0	80.7	12.3	1.8	80.7	17.5	3.5	52.6	43.9	0.0	82.5	17.5	0.0	89.5	10.5
化学・ゴム	3.6	71.4	25.0	25.0	46.4	28.6	3.6	67.9	28.6	32.1	60.7	7.1	0.0	96.4	3.6	3.6	85.7	10.7	7.1	67.9	25.0	7.1	75.0	17.9	17.9	75.0	7.1
窯業・土石製品	8.1	49.6	42.2	20.0	37.0	43.0	7.4	52.6	40.0	50.4	48.9	0.7	4.4	86.7	8.9	3.7	76.3	20.0	8.1	63.7	28.1	1.5	81.5	17.0	8.9	82.2	8.9
鉄鋼・金属	7.5	55.2	37.3	20.1	44.8	35.1	11.2	53.7	35.1	27.6	67.9	4.5	4.5	87.3	8.2	2.2	81.3	16.4	12.7	56.7	30.6	9.0	77.6	13.4	12.7	77.6	9.7
一般機器	6.9	66.7	26.5	20.6	48.0	31.4	9.8	59.8	30.4	18.6	79.4	2.0	1.0	94.1	4.9	2.9	80.4	16.7	9.8	69.6	20.6	5.9	84.3	9.8	14.7	77.5	7.8
電気機器	14.3	53.6	32.1	14.3	35.7	50.0	10.7	53.6	35.7	17.9	78.6	3.6	3.6	89.3	7.1	3.6	78.6	17.9	10.7	46.4	42.9	10.7	60.7	28.6	17.9	64.3	17.9
輸送機器	23.3	53.5	23.3	30.2	39.5	30.2	11.6	55.8	32.6	14.0	74.4	11.6	4.7	83.7	11.6	2.3	81.4	16.3	25.6	55.8	18.6	16.3	67.4	16.3	9.3	76.7	14.0
その他の製造業	2.0	62.0	36.0	16.0	50.0	34.0	12.0	56.0	32.0	20.0	80.0	0.0	4.0	92.0	4.0	2.0	78.0	20.0	8.0	72.0	20.0	6.0	82.0	12.0	12.0	72.0	16.0

(非製造業)

業種	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	7.0	63.7	29.4	28.9	40.8	30.3	12.4	58.2	29.4	42.3	47.3	10.4	2.5	86.1	11.4	5.5	82.6	11.9				6.5	80.1	13.4	14.4	68.7	16.9
小売業	6.3	56.6	37.1	19.8	41.5	38.7	10.4	53.1	36.5	40.3	49.1	10.7	2.5	77.0	20.4	2.2	75.2	22.6				2.2	81.1	16.7	9.7	74.5	15.7
商店街	14.1	56.4	29.5	26.9	45.5	27.6	10.9	56.4	32.7	42.3	53.8	3.8	3.8	81.4	14.7	2.6	76.3	21.2				4.5	83.3	12.2	10.3	70.5	19.2
サービス業	13.2	66.8	20.0	30.7	49.6	19.6	14.6	62.9	22.5	31.8	65.4	2.9	7.1	82.1	10.7	6.4	81.1	12.5				5.7	74.3	20.0			
建設業	4.2	72.7	23.1	18.5	52.5	29.0	5.0	66.8	28.2	25.6	70.2	4.2	3.8	84.9	11.3	1.7	86.1	12.2				3.8	77.7	18.5			
運輸業	9.2	53.8	36.9	25.4	38.5	36.2	12.3	52.3	35.4	23.1	74.6	2.3	6.2	87.7	6.2	2.3	77.7	20.0				2.3	75.4	22.3			
その他の非製造業	6.7	76.7	16.7	20.0	60.0	20.0	13.3	63.3	23.3	23.3	70.0	6.7	0.0	93.3	6.7	6.7	76.7	16.7				3.3	90.0	6.7			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和6年 1月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	7.7	60.5	31.8	-24.1	23.4	44.3	32.3	-8.9	9.9	57.2	32.8	-22.9
製造業	6.5	57.5	36.1	-29.6	21.9	42.5	35.6	-13.7	8.6	55.1	36.3	-27.7
非製造業	8.6	62.7	28.6	-20.0	24.5	45.6	29.9	-5.4	10.9	58.8	30.2	-19.3

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	5.3	58.7	36.0	-30.7	17.4	42.1	40.5	-23.1	5.7	58.3	36.0	-30.3
製造業	3.4	54.3	42.2	-38.8	15.5	35.3	49.1	-33.6	3.4	55.2	41.4	-38.0
非製造業	6.9	62.6	30.5	-23.6	19.1	48.1	32.8	-13.7	7.6	61.1	31.3	-23.7

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	6.6	62.6	30.8	-24.2	21.7	42.5	35.8	-14.1	9.4	59.4	31.1	-21.7
製造業	0.9	57.8	41.3	-40.4	18.3	41.3	40.4	-22.1	5.5	52.3	42.2	-36.7
非製造業	9.6	65.1	25.4	-15.8	23.4	43.1	33.5	-10.1	11.5	63.2	25.4	-13.9

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	7.5	63.6	28.9	-21.4	28.0	44.8	27.2	0.8	13.4	54.8	31.8	-18.4
製造業	4.4	63.7	31.9	-27.5	20.4	52.2	27.4	-7.0	6.2	60.2	33.6	-27.4
非製造業	10.3	63.5	26.2	-15.9	34.9	38.1	27.0	7.9	19.8	50.0	30.2	-10.4

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	10.1	61.4	28.5	-18.4	26.5	42.7	30.8	-4.3	11.5	57.6	30.8	-19.3
製造業	11.3	54.5	34.2	-22.9	26.7	40.2	33.1	-6.4	12.0	51.1	36.8	-24.8
非製造業	9.3	66.2	24.5	-15.2	26.3	44.4	29.3	-3.0	11.2	62.2	26.6	-15.4

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	6.9	58.0	35.1	-28.2	21.8	51.7	26.4	-4.6	6.3	59.2	34.5	-28.2
製造業	5.1	64.1	30.8	-25.7	23.1	56.4	20.5	2.6	5.1	70.5	24.4	-19.3
非製造業	8.3	53.1	38.5	-30.2	20.8	47.9	31.3	-10.5	7.3	50.0	42.7	-35.4

〔東海・北陸地方〕

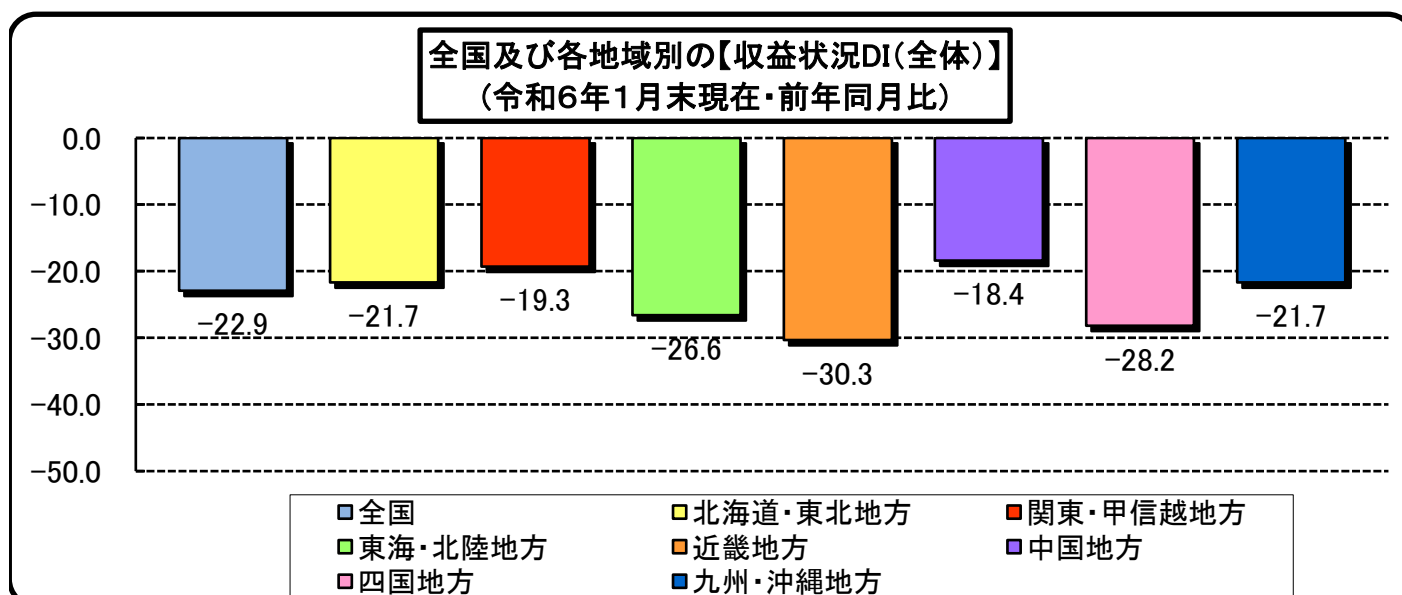
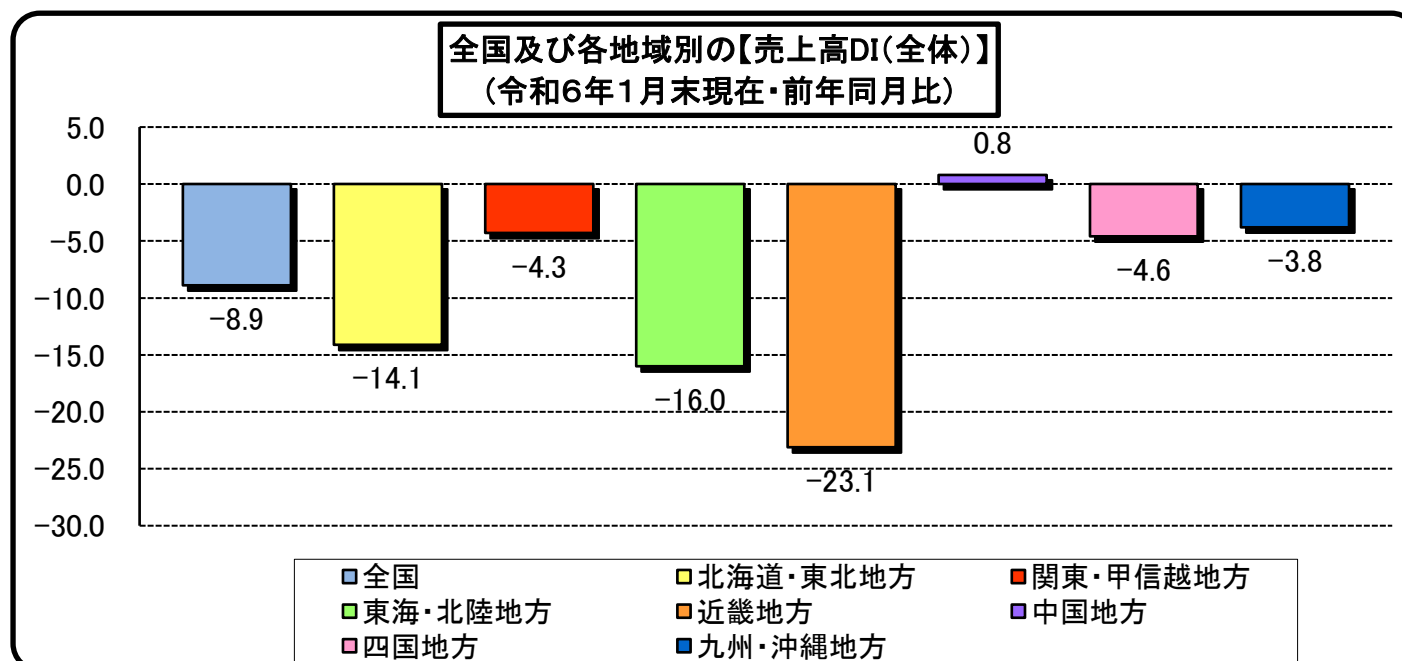
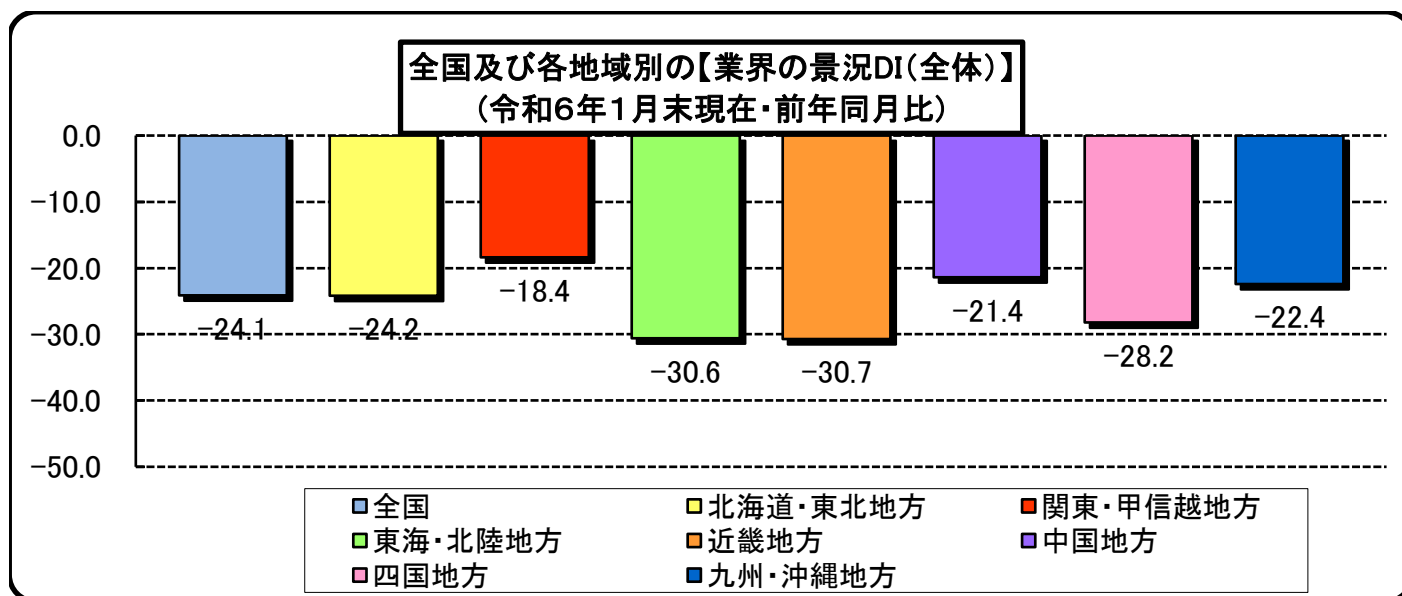
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	5.7	58.0	36.3	-30.6	19.1	45.9	35.1	-16.0	8.5	56.4	35.1	-26.6
製造業	7.3	53.1	39.6	-32.3	18.8	40.1	41.1	-22.3	9.9	51.6	38.5	-28.6
非製造業	4.1	62.8	33.2	-29.1	19.4	51.5	29.1	-9.7	7.1	61.2	31.6	-24.5

〔九州・沖縄地方〕

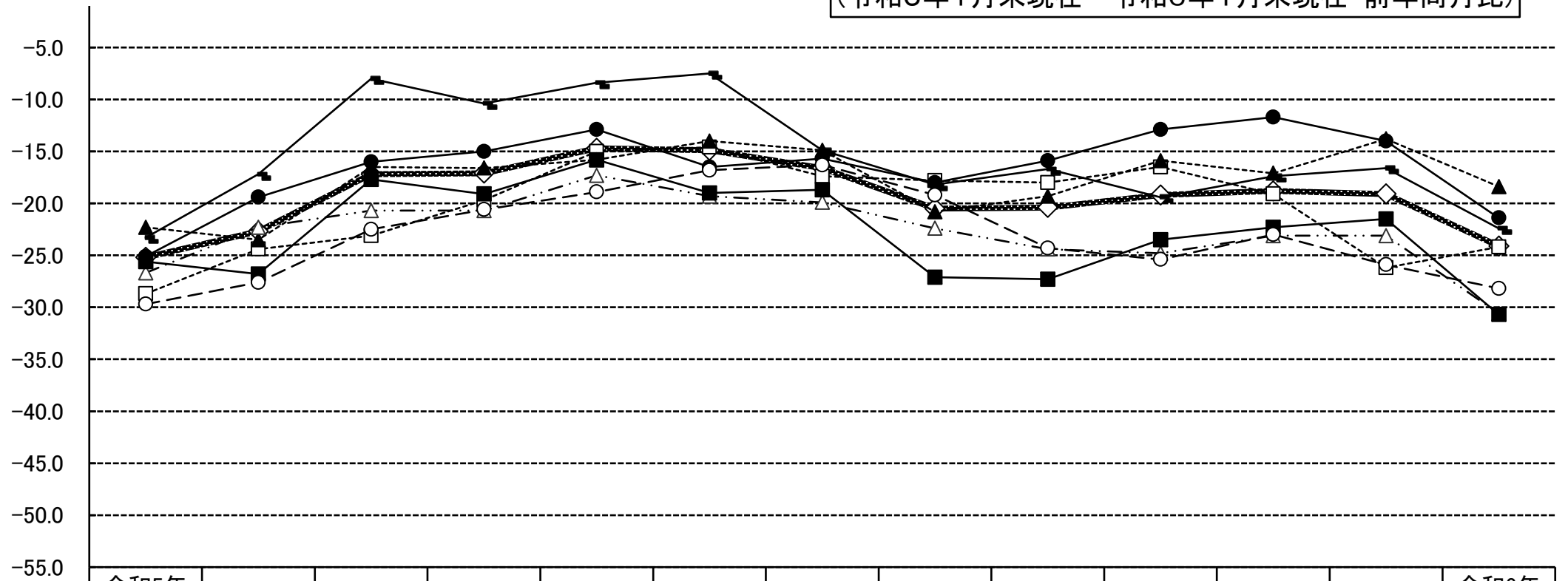
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	業種	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化
全体	8.8	60.0	31.2	-22.4	25.8	44.7	29.6	-3.8	11.5	55.3	33.2	-21.7
製造業	5.5	62.3	32.2	-26.7	25.3	41.8	32.9	-7.6	11.0	56.8	32.2	-21.2
非製造業	11.0	58.4	30.6	-19.6	26.0	46.6	27.4	-1.4	11.9	54.3	33.8	-21.9



- [北海道・東北地方] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】
(令和5年1月末現在～令和6年1月末現在・前年同月比)



	令和5年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	令和6年 1月末
◆系列1	-25.2	-22.7	-17.2	-17.1	-14.7	-14.9	-16.6	-20.5	-20.4	-19.2	-18.8	-19.1	-24.1
□系列2	-28.7	-24.4	-23.1	-19.7	-15.0	-14.6	-17.4	-17.8	-18.0	-16.5	-19.1	-26.2	-24.2
▲系列3	-22.3	-23.5	-16.5	-16.6	-15.8	-14.0	-14.9	-20.8	-19.3	-15.9	-17.1	-13.8	-18.4
△系列4	-26.7	-22.3	-20.7	-20.7	-17.3	-19.3	-19.9	-22.4	-24.4	-24.8	-23.1	-23.1	-30.6
■系列5	-25.6	-26.8	-17.7	-19.1	-15.8	-19.0	-18.7	-27.1	-27.3	-23.5	-22.3	-21.5	-30.7
●系列6	-25.1	-19.4	-16.0	-15.0	-12.9	-16.5	-15.7	-18.0	-15.9	-12.9	-11.7	-14.0	-21.4
○系列7	-29.7	-27.6	-22.5	-20.6	-18.9	-16.8	-16.3	-19.2	-24.3	-25.4	-23.0	-25.9	-28.2
—系列8	-23.3	-17.2	-8.0	-10.4	-8.4	-7.5	-14.9	-18.2	-16.7	-19.4	-17.4	-16.6	-22.4

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。